

指宿市教育大綱・指宿市教育振興基本計画【後期計画】（案）に対するご意見等とそれに対する市の考え方

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
1	<p>現状を判断するためのデータが記載されていない。「全国規模や鹿児島県レベルの調査と比べて下回っている」との記載があるが、どの程度の差であるか調査結果を記載しないと資料としての意味が薄くなる。市全体の平均値を示すなど工夫する余地があるのではないかと。</p> <p>また、教職員数、生徒の基本的な生活習慣関連、欠席日数、長欠児童数、睡眠時間、勉強時間、部活動時間、指導件数、疾病別の統計、市内の高校への進学率などの記載が必要であると思う。</p>	<p>本計画は、本市の全体的な教育の基本となるべきものであることから、細部にわたる個々の数値等は掲載しておりません。</p> <p>なお、「全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果」及び「全国学力・学習状況調査結果」につきましては、市ホームページで公表しておりますので、ご覧ください。</p> <p>【全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果】 http://www.city.ibusuki.lg.jp/modules/xfsection/cache/uploaded/kyoiku/h26-undou-kekka.pdf</p> <p>【全国学力・学習状況調査結果】 http://www.city.ibusuki.lg.jp/modules/xfsection/cache/uploaded/kyoiku/h27-gakuryoku-kekka.pdf</p>
2	<p>どのような目標を持つのか構造化されていない。教育は全体的な取組です。広範囲にわたって多面的な活動を掲げることになるが、時代時代の環境によって骨格になるべきものが異なるはずである。今の時代の課題を掲げ、具体的な施策を展開する必要があるのではないかと。</p>	<p>1ページの「指宿市教育大綱」で目標を設定するとともに、15ページ以降の「第4章 今後5年間に計画的に取り組む施策」において各課題を掲げ、それぞれの目標を実現するための施策を展開することとしています。</p>
3	<p>「平成23年度から平成27年度までの5年間の計画を推進」とあることから、そのまとめがあるべきだと思う。また、「指宿市教育振興基本計画（前期計画）の取組みの成果と課題を踏まえながら、（途中省略）指宿市教育振興基本計画（後期計画）を策定」とあることから、前期計画の成果と課題をまとめて記載するべきであると思う。</p>	<p>「前期計画」において数値目標を定めていないことから、具体的な成果については掲載しておりませんが、「前期計画」の取組結果に基づいた教育の現況を第2章に掲載するとともに、第4章の各施策において現状と課題を掲載しています。</p>

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
4	<p>「施策の重点事項」と「今後5年間に取り組む施策」の関連性が分からない。「今後5年間に取り組む施策」という場合、次の5年間は違うものを挙げることになるが、そのような内容になっているようには思えない。どちらかに統一してはどうか。</p>	<p>重点事項を具現化するために、その方向性を示し、取組の具体例として今後5年間に取り組む施策として示しています。</p>
5	<p>4ページで初めて「ICT活用」という表現が使われています。15ページに「*1」として説明がありますが、4ページに掲載するべきではないか。</p>	<p>ご意見のとおりです。 また、注釈については、見やすくするための工夫として、巻末にまとめて掲載することにしました。</p>
6	<p>「いぶすき学校応援団」、「市の前期計画に示された教育の姿」、「学校運営協議会」、「信頼される学校づくりのための委員会」が何を意味するのか分からない。</p>	<p>説明が必要な言葉については、巻末の注釈に追加しました。</p>
7	<p>第2章本市の教育の現況について、現状のデータが示されていない。ある学校をモデルケースとして選び出し、その平均値という形でも記載しないと資料としての価値が出ないのではないか。</p>	<p>No.1と同様の回答内容でご理解ください。</p>
8	<p>避難訓練について、昼休み等に行うとか、ホームルーム教室以外に居るとか、または、実際にけが人が出た場合にどうするとか、実際に火災や大地震が起こった場合に実効性のある避難訓練はされているのか。</p>	<p>避難訓練の取組については、49ページの主な取組で述べています。 なお、具体的な取組としては、各学校において予告なしの避難訓練を実施したり、消防への通報訓練を行ったり、年間複数回の避難訓練を実施して災害時に備えています。</p>
9	<p>「子どもたちは、一人の人間としてかけがえない存在であることから、その価値を尊重するとともに、自立した存在として生涯にわたる成長を支える必要があります。」とあるが、「生涯にわたる成長を支える」の部分があいまいである。子供はやがて大人になることから「生涯にわたる」とすると、大人をも「支える必要がある」のか。また、誰が支えるのか。</p>	<p>「子ども時代の成長」が生涯にわたる成長を支えるという意味です。</p>

No.	意見等の概要	意見等に対する市の考え方
10	<p>コンピュータや通信ネットワークのことが述べられているが、携帯電話などを使った詐欺、出会い系サイト、掲示板などを使ったデマなどへの注意喚起について記載すべきである。</p>	<p>36ページ「教育の情報化の推進」で、「情報モラル教育の充実」として記載しています。</p>
11	<p>「特別な教科『道徳』に向けて、校内体制の整備」等の記載があるが、これでは教職員用の注意喚起の文言である。一般市民向けの計画であるならば表現を変える必要があると思う。</p>	<p>教職員への注意喚起の文言ではなく、学校での課題等について述べています。</p>
12	<p>「特別支援学級に在籍する児童生徒は、年々増加傾向」とあるが、具体的な推移を数字で示すべきではないか。</p>	<p>No.1と同様の回答内容でご理解ください。</p>
13	<p>消費者教育・金融教育については、社会科教育の一環として取り組んでいると思うが、サラ金やカードローンの金利の高さなどについて、中学2年生程度で全市一斉に教育するなどの取組みが記載されるべきである。</p>	<p>ご意見として承ります。</p>